



令和6年11月13日

京都市子ども若者はぐくみ局

〔子ども若者未来部育成推進課〕

電話 075-746-7610

京都市室町児童館ほか17館の指定管理者の 候補となる団体の選定結果

京都市では、「京都市公の施設の指定管理者の指定の手続等に関する条例」に基づき、「京都市室町児童館ほか17館（令和7年4月1日管理開始予定）」の指定管理者の候補となる団体（以下「指定候補者」という。）について、学識経験者等で構成する京都市子ども若者はぐくみ局指定管理者選定委員会（以下「選定委員会」という。）に意見聴取のうえ、選定しました。

なお、選定された指定候補者については、指定候補者を指定管理者とする議案を令和6年11月市会に提案し、可決された場合には、指定期間開始時から本施設の運営に当たります。

1 施設概要

| 名称 | 所在地 | 施設規模等 | |
|-----------------|-----------------------------------|-----------------------|---------------------|
| | | 延床面積 | 備考 |
| 京都市室町児童館 | 京都市上京区室町通 上立売上る東入柳囀 子町301番地 | 297.79 m ² | 鉄筋コンクリート造2階建て |
| | (分室) 京都市上京区北小路 室町413 | 157.54 m ² | 鉄筋コンクリート造3階建て(3階部分) |
| 京都市錦林児童館 | 京都市左京区岡崎入 江町8番地 | 307.37 m ² | 鉄筋コンクリート造2階建て |
| | (施設外クラス) 京都市左京区岡崎入 江町1-1 | 40.00 m ² | 錦林小学校内 |
| 京都市修学院第二 児童館 | 京都市左京区一乗寺 里ノ西町34番地 | 291.56 m ² | 鉄筋コンクリート造2階建て |
| | (施設外クラス) 京都市左京区一乗寺 里ノ西町35番地 | 64.00 m ² | 修学院第二小学校内 |
| 京都市明德児童館 | 京都市左京区岩倉忠 在地町215番地の2 | 321.76 m ² | 鉄筋コンクリート造2階建て |
| | (施設外クラス) 京都市左京区岩倉忠 在地町221 | 64.00 m ² | 明德小学校内 |

| | | | |
|----------------|-----------------------------------|-----------------------|----------------------------|
| 京都市円町児童館 | 京都市中京区西ノ京 南大炊御門町 33 番地 | 200.00 m ² | 鉄筋コンクリート造 2 階建て |
| | (施設外クラス) 京都市中京区西ノ京 中御門西町 25 | 87.00 m ² | 朱雀第八小学校内 |
| 京都市西野児童館 | 京都市山科区西野櫃 川町 27 番地の 3 | 313.50 m ² | 鉄筋コンクリート造 2 階建て |
| | (施設外クラス) 京都市山科区西野櫃 川町 34 | 64.00 m ² | 西野小学校内 |
| 京都市大塚児童館 | 京都市山科区大塚野 溝町 56 番地 | 299.59 m ² | 鉄筋コンクリート造 4 階建て (1 階部分) |
| 京都市久世児童館 | 京都市南区久世大築 町 50 番地の 1 | 337.11 m ² | 鉄筋コンクリート造 2 階建て |
| | (施設外クラス) 京都市南区世大藪町 62 | 64.00 m ² | 大藪小学校内 |
| 京都市安井児童館 | 京都市右京区太秦安 井柳通町 9 番地の 4 | 232.87 m ² | 木造 2 階建て |
| 京都市嵯峨野児童 館 | 京都市右京区嵯峨野 秋街道町 35 番地の 1 | 267.14 m ² | 鉄筋コンクリート造 2 階建て |
| | (施設外クラス) 京都市右京区嵯峨野 千代ノ道町 53 | 65.00 m ² | 嵯峨野小学校内 |
| 京都市山ノ内児童 館 | 京都市右京区山ノ内 宮脇町 12 番地の 2 | 195.11 m ² | 鉄筋コンクリート造 1 階建て |
| 京都市梅津北児童 館 | 京都市右京区梅津開 キ町 18 番地 | 313.62 m ² | 鉄筋コンクリート造 2 階建て |
| 京都市嵯峨広沢児童 館 | 京都市右京区嵯峨広 沢御所ノ内町 21 番地 の 3 | 227.44 m ² | 鉄筋コンクリート造 2 階建て |
| | (施設外クラス) 京都市右京区嵯峨広 沢西裏町 25 | 64.00 m ² | 広沢小学校内 |
| 京都市嵐山東児童 館 | 京都市西京区嵐山東 海道町 47 番地の 1 | 287.43 m ² | 鉄筋コンクリート造 2 階建て |
| 京都市住吉児童館 | 京都市伏見区大和町 568 番地 | 217.74 m ² | 鉄骨造 1 階建て |
| 京都市向島南児童 館 | 京都市伏見区向島津 田町 91 番地の 5 | 280.14 m ² | 鉄筋コンクリート造 2 階建て |

| | | | |
|-----------|-------------------------------|-----------------------|---------------------|
| 京都市神川児童館 | 京都市伏見区久我東町1番地の39 | 295.91 m ² | 鉄筋コンクリート造2階建て |
| 京都市羽束師児童館 | 京都市伏見区羽束師志水町138番地の6 | 220.50 m ² | 鉄骨造1階建て |
| | (施設外クラス) 京都市伏見区羽束師志水町137-2 | 53.90 m ² | 長岡福音自由教会京都南チャペル1階部分 |

2 指定候補者

| 施設名称 | 団体及び代表者 | 主たる事務所の所在地 |
|-------------|-----------------------------------|-----------------------|
| 京都市室町児童館 | 社会福祉法人京都社会福祉協会 理事長 今井 豊嗣 | 京都市東山区三条通大橋東二丁目73番地の2 |
| 京都市錦林児童館 | 社会福祉法人京都福祉サービス協会 理事長 宮路 博 | 京都市中京区壬生御所ノ内町39番地の5 |
| 京都市修学院第二児童館 | 社会福祉法人京都社会福祉協会 理事長 今井 豊嗣 | 京都市東山区三条通大橋東二丁目73番地の2 |
| 京都市明德児童館 | 社会福祉法人京都福祉サービス協会 理事長 宮路 博 | 京都市中京区壬生御所ノ内町39番地の5 |
| 京都市円町児童館 | 社会福祉法人京都社会福祉協会 理事長 今井 豊嗣 | 京都市東山区三条通大橋東二丁目73番地の2 |
| 京都市西野児童館 | 同 上 | 同 上 |
| 京都市大塚児童館 | 社会福祉法人洛和福祉会 理事長 矢野 一郎 | 京都市伏見区桃山町大島38番地の528 |
| 京都市久世児童館 | 社会福祉法人京都社会福祉協会 理事長 今井 豊嗣 | 京都市東山区三条通大橋東二丁目73番地の2 |
| 京都市安井児童館 | 同 上 | 同 上 |
| 京都市嵯峨野児童館 | 社会福祉法人積慶園 理事長 古村 正哉 | 京都市西京区榎原角田町1番地の42 |
| 京都市山ノ内児童館 | 社会福祉法人宏量福祉会 理事長 芹澤 出 | 京都市右京区山ノ内宮脇町9番地の2 |
| 京都市梅津北児童館 | 公益社団法人京都市児童館学童連盟 会長 稲川 昌実 | 京都市南区東九条東山王町27番地 |
| 京都市嵯峨広沢児童館 | 社会福祉法人京都社会福祉協会 理事長 今井 豊嗣 | 京都市東山区三条通大橋東二丁目73番地の2 |
| 京都市嵐山東児童館 | 同 上 | 同 上 |
| 京都市住吉児童館 | 一般社団法人京都市ひとり親家庭福祉連合会 会長 横内 美佐子 | 京都市左京区下鴨北野々神町26番地 |
| 京都市向島南児童館 | 社会福祉法人向島保育園 理事長 福田 砂弓 | 京都市伏見区向島本丸町68番地 |

| | | |
|-----------|-----------------------------|-------------------------------|
| 京都市神川児童館 | 社会福祉法人京都社会福祉協会 理事長 今井 豊嗣 | 京都市東山区三条通大橋東二町 目 7 3 番地の 2 |
| 京都市羽束師児童館 | 同 | 同 |

3 指定期間

令和 7 年 4 月 1 日～令和 1 2 年 3 月 3 1 日

4 公募の概況

(1) 施設別応募団体名

| 施設名称 | 応募団体数 | 応募団体 |
|-------------|-------|----------------------|
| 京都市室町児童館 | 1 | 社会福祉法人京都社会福祉協会 |
| 京都市錦林児童館 | 1 | 社会福祉法人京都福祉サービス協会 |
| 京都市修学院第二児童館 | 1 | 社会福祉法人京都社会福祉協会 |
| 京都市明德児童館 | 1 | 社会福祉法人京都福祉サービス協会 |
| 京都市円町児童館 | 1 | 社会福祉法人京都社会福祉協会 |
| 京都市西野児童館 | 1 | 同 |
| 京都市大塚児童館 | 1 | 社会福祉法人洛和福祉会 |
| 京都市久世児童館 | 1 | 社会福祉法人京都社会福祉協会 |
| 京都市安井児童館 | 1 | 同 |
| 京都市嵯峨野児童館 | 1 | 社会福祉法人積慶園 |
| 京都市山ノ内児童館 | 1 | 社会福祉法人宏量福祉会 |
| 京都市梅津北児童館 | 1 | 公益社団法人京都市児童館学童連盟 |
| 京都市嵯峨広沢児童館 | 1 | 社会福祉法人京都社会福祉協会 |
| 京都市嵐山東児童館 | 1 | 同 |
| 京都市住吉児童館 | 1 | 一般社団法人京都市ひとり親家庭福祉連合会 |
| 京都市向島南児童館 | 1 | 社会福祉法人向島保育園 |
| 京都市神川児童館 | 1 | 社会福祉法人京都社会福祉協会 |
| 京都市羽束師児童館 | 1 | 同 |

(2) 募集日程

| | |
|--------------------------------|---------------------|
| 令和 6 年 5 月 7 日 (火)～6 月 6 日 (木) | 募集要項等の配布 |
| 5 月 7 日 (火)～5 月 2 0 日 (月) | 質疑の受付期間 |
| 5 月 2 2 日 (水)～5 月 3 0 日 (木) | 質疑の回答 |
| 5 月 3 1 日 (金)～6 月 6 日 (木) | 申請書類の受付期間 |
| 6 月 7 日 (金)～9 月中旬 | 審査書類の点検、選定委員による書類審査 |
| 9 月 1 3 日 (金) | 選定委員会第 2 部会 |
| 9 月 1 8 日 (水) | 選定委員会第 3 部会 |
| 9 月 2 4 日 (火) | 選定委員会第 1 部会 |

5 選定委員会委員（五十音順、敬称略）

| | | | 氏 名 | 役 職 等 | |
|-------|------|------|--------|-----------------------|--------|
| 委員長 | 第1部会 | 部会長 | 大東 貢生 | 佛教大学社会学部 現代社会学科准教授 | |
| 副委員長 | | 委 員 | 鈴木 百世 | 弁 護 士 | |
| 委員 | 第2部会 | | 部会長 | 長嶋 みちる | 市民公募委員 |
| | | | | 毛利 亮太 | 公認会計士 |
| | | 堀 英彦 | | 社会福祉士 | |
| | 第3部会 | 委 員 | 部会長 | 川元 麻衣 | 公認会計士 |
| | | | | 高木 野衣 | 弁 護 士 |
| | | | | 馬場 よしの | 市民公募委員 |
| | | | | 久門 治美 | 社会福祉士 |
| | 委 員 | 部会長 | 西村 友彦 | 弁 護 士 | |
| 向井 佑紀 | | | 市民公募委員 | | |
| 森 智幸 | | | 公認会計士 | | |

6 審査結果一覧

| 施設名称 | 応募団体 | 得点 |
|-------------|----------------------|------|
| 京都市室町児童館 | 社会福祉法人京都社会福祉協会 | 97.9 |
| 京都市錦林児童館 | 社会福祉法人京都福祉サービス協会 | 95.0 |
| 京都市修学院第二児童館 | 社会福祉法人京都社会福祉協会 | 97.6 |
| 京都市明德児童館 | 社会福祉法人京都福祉サービス協会 | 93.2 |
| 京都市円町児童館 | 社会福祉法人京都社会福祉協会 | 98.1 |
| 京都市西野児童館 | 同 上 | 97.6 |
| 京都市大塚児童館 | 社会福祉法人洛和福祉会 | 97.2 |
| 京都市久世児童館 | 社会福祉法人京都社会福祉協会 | 97.6 |
| 京都市安井児童館 | 同 上 | 97.6 |
| 京都市嵯峨野児童館 | 社会福祉法人積慶園 | 96.7 |
| 京都市山ノ内児童館 | 社会福祉法人宏量福祉会 | 97.9 |
| 京都市梅津北児童館 | 公益社団法人京都市児童館学童連盟 | 98.1 |
| 京都市嵯峨広沢児童館 | 社会福祉法人京都社会福祉協会 | 98.3 |
| 京都市嵐山東児童館 | 同 上 | 98.1 |
| 京都市住吉児童館 | 一般社団法人京都市ひとり親家庭福祉連合会 | 95.5 |
| 京都市向島南児童館 | 社会福祉法人向島保育園 | 96.0 |
| 京都市神川児童館 | 社会福祉法人京都社会福祉協会 | 97.6 |
| 京都市羽束師児童館 | 同 上 | 98.3 |

7 選定の概況

「令和6年度京都市児童館指定管理者募集要項」に基づき、すべての応募団体を評価した結果、指定候補者としてふさわしいと評価されたため選定しました。

(1) 選定委員会による評価

選定委員会による評価については以下のとおりです。

| 施設名称（選定団体） | 選定委員会による評価 |
|---------------------------------|---|
| 京都市室町児童館 （社会福祉法人京都社会福祉協会） | <ul style="list-style-type: none"> ・ 長年の児童館運営の実績から、地域とともに歩む児童館として幅広い運営が期待できる。 ・ 障害のある児童の利用も積極的に受け入れている点が評価できる。配慮を要する取組とは思いますが続けていただきたい。 ・ 近くの大学生と協力してSDGsについて学んだりしていて大変良い。 ・ 児童館、その他施設の運営実績を踏まえた事業計画になっている。 |
| 京都市錦林児童館 （社会福祉法人京都福祉サービス協会） | <ul style="list-style-type: none"> ・ 長年の児童館運営の実績から、地域とともに歩む児童館として幅広い運営が期待できる。 ・ 障害のある児童の受入れを積極的に行っている点及び通年事業としてスタディールームを設置し、学習支援事業を行っている点が評価できる。 ・ 子どもが考えた「お楽しみ会をしたい！」という企画を実行しているところがすばらしい。松原コドモ未来会議では子どもの意見を地域の大人が聞く機会が作られており、大変良い取組だと思う。 ・ 児童館を含む多くの施設を運営されており、スケールメリットを活かした運営をされている。 |
| 京都市修学院第二児童館 （社会福祉法人京都社会福祉協会） | <ul style="list-style-type: none"> ・ 法人発足が昭和55年と歴史のある法人であり、多くの保育所、児童館を運営している実績がある。法人のスケールメリットを活かした仕組みづくりができており、定例理事会を3か月ごとに開催し、それ以外にも適宜理事会が開催されている。保育園長会議、児童館長会議は原則毎月開催され、また合同での施設長会議も開催されており情報の共有がはかられている。平成30年からは管理体制の強化を目的に館長を補佐する主任児童厚生員を各館に1名ずつ配置し組織体制が整えられている。 ・ 地域交流に力を入れていることがうかがえ、商店街のイベントへの参加や近隣の子育て施設との共催事業など、地域の特色を生かしているのが良い。 ・ 親世代はSNSへの親近感が強いいため、SNSによる情報発信は良い取組である。また、抜打ちで内部監査を行っている点は評価できる。 ・ 法人内の児童館の間で、職員が他の施設で実地研修を行っている点や職員が一定期間で異動することにしてしている点など、良い部分を共有し、全体のサービスの質を向上させようとしている点が評価できる。他方、法人そのものでは、保育園ではあるが、2年続けて監査指摘を受けており、改善しているとはいいつつ、問題が発生した原因自体が取り除かれているのかが判然としない。 |

| 施設名称（選定団体） | 選定委員会による評価 |
|--|--|
| <p>京都市明德児童館 （社会福祉法人京都福祉サービス協会）</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢、障害福祉サービスの分野で大きな存在感を有する法人であり、老人ホーム訪問や老人会の協力を得ての将棋教室、児童館まつり等、高齢世代と若年世代との架け橋となるような幅広い交流の活動を積極的に実施している点が評価できる。クラウド上のグループウェアでの情報共有も合理的で注目される。その他、中学校の部活や劇団、大学生ボランティアサークル等と連携してのイベント実施、わんわんパトロール等の地域と連携した子の安全への取組もされており、評価できる。 ・ 認知症あんしんサポート講座や花育等、各活動に工夫が凝らされていると感じた。インカムの導入は先駆的な取組だと感じ、効果検証して欲しい。研修も多彩で、積極的に実施すれば全体のレベルアップが図れるのではないかと思われる。 ・ 切れ目のない支援を実現すべく事業計画が練られているところが評価できる。 ・ 内部監査室が設置されており評価できるが、結果的に横領が生じているため、内部監査室の実効力を再度確認するとよい。 ・ 少年補導、老人会による「昔遊びコーナー」など、地域高齢者との交流事業に力を注がれている点が評価できる。 ・ 対人援助を担う職員のメンタルヘルスケア強化で、コンプライアンス推進に努められている点が評価できる。 ・ デジタル、アナログどちらからもアクセスしやすい広報を工夫されている点が評価できる。 ・ 今後子どもを持つようとしている親に対しても対応している点が評価できる。 ・ 児童のみを対象とするのではなく、コミュニティ全体を支援対象としている点が評価できる。 |
| <p>京都市円町児童館 （社会福祉法人京都社会福祉協会）</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・ 長年の児童館運営の実績や特に障害のある児童の受入の実績から、着実な運営が期待できる。 ・ 障害のある児童の利用も積極的に受け入れている点が評価できる。配慮を要する取組とは思いますが続けていただきたい。 ・ 地域の信用金庫・大学の取組に参加し、ウクライナの子どもたちの状況話し、児童が描いた絵やメッセージを送った取組はすばらしい。 ・ 児童館、その他施設の運営実績を踏まえた事業計画になっている。 |
| <p>京都市西野児童館 （社会福祉法人京都社会福祉協会）</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・ 法人発足が昭和55年と歴史のある法人であり、多くの保育所、児童館を運営している実績があり、法人のスケールメリットを活かした仕組みづくりが行われている。組織体制の強化を目的に館長を補佐する主任児童厚生員を各館に1名ずつ任命されていることは評価できる。更に、西野児童館は地域の要望により小学校校庭の北側に設立された経過があり、地域は古くからの地域と新しい住宅地が混在し連携が希薄なことが課題となっている。このような地域状況の中で「学区子ども子育て支援ネットワーク会議」が行われており、会議の事務局を担当していることは地域への働きかけとして評価できる。 ・ 保護者や地域住民をボランティア講師として受け入れていることやボランティアの発掘育成まで目を向けていることについて、大きなイベント時以外にも様々な世代の交流が図れる点でとても良い取組だと思う。 ・ 親世代はSNSへの親近感が強いいため、SNSによる情報発信は良い取組である。また、抜打ちで内部監査を行っている点は評価できる。 |

| 施設名称（選定団体） | 選定委員会による評価 |
|--------------------------------------|--|
| | <ul style="list-style-type: none"> ・ 法人内の児童館の間で、職員が他の施設で実地研修を行っている点や職員が一定期間で異動することになっている点など、良い部分を共有し、全体のサービスの質を向上させようとしている点が評価できる。また、SDGs 推進について、ジェンダー平等を意識した取組をしている点が評価できる。他方、法人そのものでは、保育園ではあるが、2年続けて監査指摘を受けており、改善しているとはいいつつ、問題が発生した原因自体が取り除かれているのかが判然としない。 |
| <p>京都市大塚児童館 （社会福祉法人洛和福祉会）</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・ 長年の児童館運営の経験から、地域とともに歩む児童館として幅広い運営が期待できる。 ・ 障害のある子どもの受入れを行っている点、子ども食堂を定期的に開催して貧困家庭の子どものための支援を積極的に行っている点が素晴らしい。 ・ コミュニケーションを大切にしているところや子ども食堂など、利用者に対して丁寧な対応をされている事が伝わってきた。 ・ 児童館を含む多くの施設を運営されており、スケールメリットを活かした運営をされている。 |
| <p>京都市久世児童館 （社会福祉法人京都社会福祉協会）</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・ 長年の児童館運営の実績から、地域とともに歩む児童館として幅広い運営が期待できる。 ・ 障害のある児童の積極的な受入れや困難家庭の児童への学習支援事業に関する取組をされている点が評価できる。配慮を要する取組とは思っていただきたい。 ・ フードドライブの取組は素晴らしい。 ・ 児童館、その他施設の運営実績を踏まえた事業計画になっている。 |
| <p>京都市安井児童館 （社会福祉法人京都社会福祉協会）</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・ 法人発足が昭和55年と歴史のある法人であり、多くの保育所、児童館を運営している実績がある。組織体制においては定例理事会を3か月ごとに開催し、それ以外にも適宜理事会が開催されている。保育園長会議、児童館長会議は原則毎月開催され、また合同での施設長会議も開催されており情報の共有がはかられている。平成30年からは管理体制の強化を目的に館長を補佐する主任児童厚生員を各館に1名ずつ配置し組織体制が整えられている。 ・ 児童福祉を学ぶ学生と子どもたちとの交流の機会を設けている点は、双方にとって利益のあることだと思う。 ・ 親世代はSNSへの親近感が強いいため、SNSによる情報発信は良い取組である。また、抜打ちで内部監査を行っている点は評価できる。 ・ 法人内の児童館の間で、職員が他の施設で実地研修を行っている点や職員が一定期間で異動することになっている点など、良い部分を共有し、全体のサービスの質を向上させようとしている点が評価できる。他方、法人そのものでは、保育園ではあるが、2年続けて監査指摘を受けており、改善しているとはいいつつ、問題が発生した原因自体が取り除かれているのかが判然としない。 |
| <p>京都市嵯峨野児童館 （社会福祉法人積慶園）</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・ 子どもの福祉にとって最も重要な存在は、子どもに関わる「人」であり、職員が出産や育児、介護等を担っていても仕事と両立できる職場環境整備の推進を明示的に掲げ、週休2日制の導入に取り組まれる等、職員が無理なく働き、子どもに丁寧に接することのできるようにしていこうという姿勢が評価できる。 |

| 施設名称（選定団体） | 選定委員会による評価 |
|---|---|
| | <ul style="list-style-type: none"> ・ 第三者評価を受けて速やかにイベントや教室の実施等の対策を講じ、たとえば自由来館児童の数を増やす等しており、課題に取り組み実行する力がある点は、組織としての強みだと感じた。その他、子どもの意見をたくさん取り入れ、多彩なイベントを実施している点も評価できる。 ・ 内部統制の質の向上を目的として、内部監査室が置かれていることが評価できる。また、過去2年間不祥事等もないので、実効力が担保されていることが推定できる。 ・ 子育て家庭への支援として赤ちゃん訪問などアウトリーチ型の支援に力を入れられている点や、SNSへ掲載する写真については個人が特定されないよう利用者の写真を掲載していない点、利用料金の支払いが苦しい家庭には分割払いや給与日後の支払いなど柔軟に対応している点が評価できる。 ・ 保護者からの相談をオンラインで受けるなど対応方法を複数持っている点や、地域住民、保育園、小学校、中学校などと連携を行い子どもの育成に力を入れている点、貧困世帯への支援としてこども食堂を学区社協と協力して立ち上げを行う点が評価できる。 |
| <p>京都市山ノ内児童館 （社会福祉法人宏量福祉会）</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・ 長年に渡る児童館運営の経験に基づき、地域子育て支援の拠点として幅広い運営が期待できる。 ・ 地域交流を意識し、幅広い世代が参加できる活動を実施している点、子ども食堂の開催等を通じて積極的に貧困家庭の子どもの支援を行っている点が評価できる。 ・ 事故防止のために子どもが考えた遊びのルールがあり、子どもが積極的に参加できている点が素晴らしい。 ・ 児童館を含む多くの施設を運営されており、歴史もあり経験を活かした運営をされている。 |
| <p>京都市梅津北児童館 （公益社団法人京都市児童館学童連盟）</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・ 児童館、学童クラブの領域にとどまらずファミリーサポート事業、つどいの広場、フードドライブ事業など子どもに関わる多様な取組を行っている公益社団法人が運営しており、理事23名、監事3名の組織体制で安定した事業運営がされている。事業計画においては、特に力を入れて取り組む事項として障害のある児童の受入れや虐待が疑われる児童への対応を挙げている点は、時代のニーズに対応しており評価できる。 ・ 体育館等小学校の施設を借りての活動ができるというのは、小学校敷地内にあることを活かせていて良い。また、中高生の利用促進について積極的に取り組んでいる印象を受けた。 ・ 修繕すべき箇所の有無について、「点検チェックシート」を用いて定期的にチェックする取組は評価できる。また、子どものいじめに対する対応がフローチャートとしてまとめられている点は評価できる。 ・ 利用者の尊重において、児童虐待の早期発見やいじめ対応等について、積極的、具体的な取組が行われている点が評価できる。 |
| <p>京都市嵯峨広沢児童館 （社会福祉法人京都社会福祉協会）</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・ 満足度アンケートや「きいてボックス」の設置等で利用者の意見を集約しており、特に子どもを真ん中にした運営がなされていると感じた。また、「すてきバンク」で保護者や地域住民の力を借り、法人やその職員だけではなく、地域社会みんなで子どもたちを育もうとする姿勢も評価できる。 ・ 利用者の地域散策も、地域とのつながりを深めることや帰属意識を醸 |

| 施設名称（選定団体） | 選定委員会による評価 |
|---------------------------------------|---|
| | <p>成することに繋がる良い取組だと感じた。高校生ボランティアの受入れも積極的に実施されており、幅広い世代が児童館に関与することの出来る取組で、注目したい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 臨床心理士による定期的な子育て相談の実施など、親を支える取組が評価できる。 ・ 増加する災害に対する危機感や、ヤングケアラー・子どもの貧困、フードドライブやリユースといった近時のトピックスにも自覚的に対応してゆこうという姿勢も随所に見られる点が評価できる。 ・ 借入金の償還に耐えうるだけの流動比率、純資産比率を持ち合わせていることが評価できる。 ・ 約40年の実績があり、児童館を運営するにあたり信頼できる点が評価できる。 ・ 会計研修が実施されていること、本部事務局において全施設の会計業務を行っていることから牽制機能が働いていると推定できることが評価できる。 ・ 小学校の全担任の先生と学期に一度懇談会を開いて、子どもたちの情報共有を行っている点が評価できる。 ・ 不登校や高校中退など学校に行けていない子どもたちの居場所となるよう寄り添いながら、自分を肯定できるような活動を促している点が評価できる。 ・ 施設での話し合いで納得できない場合、苦情解決第三者委員会の窓口を伝えている点が評価できる。 ・ 法人で多くの児童館や保育園等を運営し、横のつながりを持っている点が評価できる。 ・ 事業計画を利用者にわかりやすく周知している点が評価できる。 ・ 機能ごとに目標をたてて、様々な取組を行っている点が評価できる。 |
| <p>京都市嵐山東児童館 （社会福祉法人京都社会福祉協会）</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・ 満足度アンケートや「あのねボックス」の設置等で利用者の意見を集約できるようにしており、多数で遊びたい子や一人で居たい子いずれもが居心地が良いと感じられる空間づくりをする等、利用者とりわけ子どもを真ん中にし、一人一人を尊重する運営がなされていると感じた。また、「すてきバンク」で保護者や地域住民の力を借り、法人やその職員だけではなく、地域社会みんなで子どもたちを育もうとする姿勢も評価できる。 ・ 「こんにちは赤ちゃん訪問」等で、積極的に利用者に関わろうとしているところも良い取組だと感じた。 ・ 中高生の利用を促進すべきとの第三者評価の意見があり、その対応として、部活単位での訪問を促す取組などを進めていく点について注目される。 ・ 増加する災害に対する危機感や、ヤングケアラー・子どもの貧困、フードドライブやリユースといった近時のトピックスにも自覚的に対応してゆこうという姿勢も随所に見られる点が評価できる。 ・ 借入金の償還に耐えうるだけの流動比率、純資産比率を持ち合わせていることが評価できる。 ・ 約40年の実績があり、児童館を運営するにあたり信頼できる点が評価できる。 ・ 会計研修が実施されていること、本部事務局において全施設の会計業務を行っていることから牽制機能が働いていると推定できることが評価できる。 ・ 地域の敬老会の方の指導で、将棋デーを開催するなど、地域連携を通して子どもの居場所づくりがされている点が評価できる。 ・ 児童館と小学校が同じ敷地内にあることから、双方の行事に職員の方 |

| 施設名称（選定団体） | 選定委員会による評価 |
|--|--|
| | <p>が参加しやすく情報交換ができ、連携を密に行っている点が評価できる。</p> <ul style="list-style-type: none"> 機能別に目標をたて、毎月、利用者・保護者のために、地域のボランティアなどに対応してもらう内容などを盛り込んでいる点が評価できる。 |
| <p>京都市住吉児童館 （一般社団法人京都市ひとり親家庭福祉連合会）</p> | <ul style="list-style-type: none"> 意思決定の在り方として、上からだけでなく下から意見等があり、それを取り上げて総会で決定するプロセスは、職員の主体性ややりがいや育み、民主的かつ風通しも良い証拠であって評価できる。 法改正や裁判例等を取り上げる時機にかなった研修も実施しており、歴史ある中にも最新の知見にアップデートしようという姿勢が評価できる。 高学年会議で出たアイデアをもとに企画することや、子どもたちが考えて行うエコアクション等、子どもを中心に据え、主体性を育む取組が評価できる。 ひとり親家庭（父子家庭含む）への相談事業や丁寧な親子関係の調整、就労、食料支援、子どもへの学習支援等は、当該法人の沿革からして重要でニーズも大きいと思われるので、引き続きご尽力いただきたい。また、趣旨に賛同する支援団体や企業とのネットワーク作りは大変有用と思われるため注目したい。 応募事業体はひとり親家庭への支援に特化しているが、子育て支援事業にも長けており児童館運営に相応しいと評価できる。 障害のある児童に対する合理的配慮の提供について広く啓発活動をされている点が評価できる。 館内で過ごしているだけでは見えないSNSを通じたいじめに関しても、子どもたちと信頼関係を築きながら学校との連携を通じて慎重に介入しようとしている点が評価できる。 設備点検では、単に壊れている箇所を修繕するのみでなく、防犯と利便性の面から照明を追加するなどの工夫がされている点が評価できる。 自力で館に来ることができない子どもに対して、職員やボランティアが送迎を行うなど、障害特性に応じた対応を行っている点が評価できる。 貧困家庭への支援を、法人内の事業所と連携して行っている点が評価できる。 |
| <p>京都市向島南児童館 （社会福祉法人向島保育園）</p> | <ul style="list-style-type: none"> 昭和49年に設立された社会福祉法人であり、80年以上保育園を運営してきた実績がある。親子4代で利用している方もいて、地域に根差した保育園である。児童館職員は5名であるが、毎週ミーティングを行い、職員会議には理事長も出席し、児童館長が保育園に出向き保育園と児童館の連携が図られている。地域交流において向島地域住民、旧来からある団体施設とは緊密、良好な関係が築けているが、ベッドタウンとして開けたところやその周辺は地域としてのまとまりが緩やかで流動的であり、常に新たな関係作りを積み重ねていく事が求められている事を常に意識されている。 苦情解決の報告から、事実関係の把握や対応がしっかりされていると感じた。放課後のエネルギーあふれる子ども達の対応は、何も問題がなくても大変なことと思うが、そんな中でも一人一人を大切にすることの方針を持ち続けてほしい。 月例の児童館職員会議に、法人理事長が児童館に出向いて出席している点は、現場の情報がトップに伝達されているという点で良いと思う。 |

| 施設名称（選定団体） | 選定委員会による評価 |
|---------------------------------------|--|
| | <p>ただし、理事長が理事会で報告し、全ての理事と情報共有しているかどうかという点については現況報告書では確認できなかった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ SNSでの発信において、児童の写真は載せない方針とされており、個人情報保護の点で評価できる。 ・ 地域での長年におたる保育園の運営実績を基にした、単一の児童館との連携は法人の強みと評価できる。他方、ともすれば職員個人の資質に頼る部分が多くなり、再現性や継続性が低くなる懸念がある。文書化が進んでいない点が、同懸念点を如実に示しているが、逆にいえば、その点を払拭できれば、より安定的な運営に繋がると考える。 |
| <p>京都市神川児童館 （社会福祉法人京都社会福祉協会）</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・ 法人発足が昭和55年と歴史のある法人であり、多くの保育所、児童館を運営している実績がある。組織体制においては定例理事会を3か月ごとに開催し、それ以外にも適宜理事会が開催されている。保育園長会議、児童館長会議は原則毎月開催され、また合同での施設長会議も開催されており情報の共有がはかられている。平成30年からは管理体制の強化を目的に館長を補佐する主任児童厚生員を各館に1名ずつ配置し組織体制が整えられている。 ・ 幼保、小中学校の合同会議にも足を運ぶなど、積極的に外部との連携を進めている点、また放課後まなび教室とも連絡を密にしている点も、子どもにとっての利益につながると思う。 ・ 親世代はSNSへの親近感が強いいため、SNSによる情報発信は良い取組である。また、抜打ちで内部監査を行っている点は評価できる。 ・ 法人内の児童館の間で、職員が他の施設で実地研修を行っている点や職員が一定期間で異動することにしてしている点など、良い部分を共有し、全体のサービスの質を向上させようとしている点が評価できる。他方、法人そのものでは、保育園ではあるが、2年続けて監査指摘を受けており、改善しているとはいいつつ、問題が発生した原因自体が取り除かれているのかが判然としない。 |
| <p>京都市羽束師児童館 （社会福祉法人京都社会福祉協会）</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・ 満足度アンケートや「ご意見・ご要望ボックス」の設置等で利用者の意見を集約しており、特に子どもを真ん中にした運営がなされていると感じた。また、子どもの権利条約概要版を玄関先におき、子どもの権利にまつわる児童書を揃えている点は、子どもたちに対し、人が産まれながらにして持つ人権の意味を考えさせ、自分も他人も大切に考える方、心を育む重要な取組と考える。 ・ フードドライブやリユースといった近時のトピックスにも自覚的に対応してゆこうという姿勢が随所に見られる点が評価できる。 ・ 借入金の償還に耐えうるだけの流動比率、純資産比率を持ち合わせていることが評価できる。 ・ 約40年の実績があり、児童館を運営するにあたり信頼できる点が評価できる。 ・ 会計研修が実施されていること、本部事務局において全施設の会計業務を行っていることから牽制機能が働いていると推定できることが評価できる。 ・ 施設目標の「しんどい時こそ遊びにおいで」というフレーズは、新興住宅街で孤立しがちな、貧困や虐待のリスクを抱えている家庭に手を差し伸べられる点が評価できる。 |

| 施設名称（選定団体） | 選定委員会による評価 |
|------------|---|
| | <ul style="list-style-type: none">• 職員間で共通理解を徹底し、人権を尊重した対応にあたっている点が評価できる。• 法人で多くの児童館や保育園等を運営し、横のつながりを持っている点が評価できる。• 近隣施設で合同企画を行うなど、連携している点が評価できる。• 保護者の意見を取り入れた取組（お譲り会）を行い、それを活かして情報共有の機能も果たしている点が評価できる。 |

(2) 審査結果詳細一覧

審査結果については以下のとおりです。

【京都市室町児童館】

| 審査項目 | | 配点 | 応募団体 |
|-----------------------------|------------------|-----|--------------------|
| 大項目 | 中項目 | | 社会福祉法人 京都社会福祉協会 |
| 運営実績 (申請団体の状況) | 1 団体の運営実績及び組織内連携 | 10 | 9.75 |
| | 2 団体の運営管理体制 | 28 | 26.25 |
| | 小計 | 38 | 36.00 |
| 事業計画 (応募施設の状況) | 1 応募施設の運営理念 | 8 | 8.00 |
| | 2 応募施設の事業計画 | 18 | 18.00 |
| | 3 応募施設の施設運営体制 | 10 | 10.00 |
| | 4 応募施設の経営管理計画 | 12 | 11.75 |
| | 5 応募施設の危機・安全管理 | 20 | 20.00 |
| | 6 上記以外で特にPRしたい内容 | — | — |
| | 小計 | 68 | 67.75 |
| 合計 | | 106 | 103.75 |
| 合計得点 (百分率表示、小数点第2位を四捨五入) | | 100 | 97.9 |

【京都市錦林児童館】

| 審査項目 | | 配点 | 応募団体 |
|-----------------------------|------------------|-----|----------------------|
| 大項目 | 中項目 | | 社会福祉法人 京都福祉サービス協会 |
| 運営実績 (申請団体の状況) | 1 団体の運営実績及び組織内連携 | 10 | 10.00 |
| | 2 団体の運営管理体制 | 28 | 23.00 |
| | 小計 | 38 | 33.00 |
| 事業計画 (応募施設の状況) | 1 応募施設の運営理念 | 8 | 8.00 |
| | 2 応募施設の事業計画 | 18 | 18.00 |
| | 3 応募施設の施設運営体制 | 10 | 10.00 |
| | 4 応募施設の経営管理計画 | 12 | 11.75 |
| | 5 応募施設の危機・安全管理 | 20 | 20.00 |
| | 6 上記以外で特にPRしたい内容 | — | — |
| | 小計 | 68 | 67.75 |
| 合計 | | 106 | 100.75 |
| 合計得点 (百分率表示、小数点第2位を四捨五入) | | 100 | 95.0 |

【京都市修学院第二児童館】

| 審査項目 | | 配点 | 応募団体 |
|-----------------------------|------------------|-----|--------------------|
| 大項目 | 中項目 | | 社会福祉法人 京都社会福祉協会 |
| 運営実績 (申請団体の 状況) | 1 団体の運営実績及び組織内連携 | 10 | 9.75 |
| | 2 団体の運営管理体制 | 28 | 25.75 |
| | 小計 | 38 | 35.50 |
| 事業計画 (応募施設 の状況) | 1 応募施設の運営理念 | 8 | 8.00 |
| | 2 応募施設の事業計画 | 18 | 18.00 |
| | 3 応募施設の施設運営体制 | 10 | 10.00 |
| | 4 応募施設の経営管理計画 | 12 | 12.00 |
| | 5 応募施設の危機・安全管理 | 20 | 20.00 |
| | 6 上記以外で特にPRしたい内容 | — | — |
| | 小計 | 68 | 68.00 |
| 合計 | | 106 | 103.50 |
| 合計得点 (百分率表示、小数点第2位を四捨五入) | | 100 | 97.6 |

【京都市明德児童館】

| 審査項目 | | 配点 | 応募団体 |
|-----------------------------|------------------|-----|--------------------------|
| 大項目 | 中項目 | | 社会福祉法人 京都福祉サービス 協会 |
| 運営実績 (申請団体の 状況) | 1 団体の運営実績及び組織内連携 | 10 | 10.00 |
| | 2 団体の運営管理体制 | 28 | 22.00 |
| | 小計 | 38 | 32.00 |
| 事業計画 (応募施設 の状況) | 1 応募施設の運営理念 | 8 | 8.00 |
| | 2 応募施設の事業計画 | 18 | 17.50 |
| | 3 応募施設の施設運営体制 | 10 | 9.25 |
| | 4 応募施設の経営管理計画 | 12 | 12.00 |
| | 5 応募施設の危機・安全管理 | 20 | 20.00 |
| | 6 上記以外で特にPRしたい内容 | — | — |
| | 小計 | 68 | 66.75 |
| 合計 | | 106 | 98.75 |
| 合計得点 (百分率表示、小数点第2位を四捨五入) | | 100 | 93.2 |

【京都市円町児童館】

| 審査項目 | | 配点 | 応募団体 |
|-----------------------------|------------------|-----|--------------------|
| 大項目 | 中項目 | | 社会福祉法人 京都社会福祉協会 |
| 運営実績 (申請団体の状況) | 1 団体の運営実績及び組織内連携 | 10 | 9.75 |
| | 2 団体の運営管理体制 | 28 | 26.50 |
| | 小計 | 38 | 36.25 |
| 事業計画 (応募施設の状況) | 1 応募施設の運営理念 | 8 | 8.00 |
| | 2 応募施設の事業計画 | 18 | 18.00 |
| | 3 応募施設の施設運営体制 | 10 | 10.00 |
| | 4 応募施設の経営管理計画 | 12 | 11.75 |
| | 5 応募施設の危機・安全管理 | 20 | 20.00 |
| | 6 上記以外で特にPRしたい内容 | — | — |
| | 小計 | 68 | 67.75 |
| 合計 | | 106 | 104.00 |
| 合計得点 (百分率表示、小数点第2位を四捨五入) | | 100 | 98.1 |

【京都市西野児童館】

| 審査項目 | | 配点 | 応募団体 |
|-----------------------------|------------------|-----|--------------------|
| 大項目 | 中項目 | | 社会福祉法人 京都社会福祉協会 |
| 運営実績 (申請団体の状況) | 1 団体の運営実績及び組織内連携 | 10 | 9.75 |
| | 2 団体の運営管理体制 | 28 | 25.75 |
| | 小計 | 38 | 35.50 |
| 事業計画 (応募施設の状況) | 1 応募施設の運営理念 | 8 | 8.00 |
| | 2 応募施設の事業計画 | 18 | 18.00 |
| | 3 応募施設の施設運営体制 | 10 | 10.00 |
| | 4 応募施設の経営管理計画 | 12 | 12.00 |
| | 5 応募施設の危機・安全管理 | 20 | 20.00 |
| | 6 上記以外で特にPRしたい内容 | — | — |
| | 小計 | 68 | 68.00 |
| 合計 | | 106 | 103.50 |
| 合計得点 (百分率表示、小数点第2位を四捨五入) | | 100 | 97.6 |

【京都市大塚児童館】

| 審査項目 | | 配点 | 応募団体 |
|-----------------------------|------------------|-----|-----------------|
| 大項目 | 中項目 | | 社会福祉法人 洛和福祉会 |
| 運営実績 (申請団体の 状況) | 1 団体の運営実績及び組織内連携 | 10 | 10.00 |
| | 2 団体の運営管理体制 | 28 | 25.50 |
| | 小計 | 38 | 35.50 |
| 事業計画 (応募施設 の状況) | 1 応募施設の運営理念 | 8 | 8.00 |
| | 2 応募施設の事業計画 | 18 | 18.00 |
| | 3 応募施設の施設運営体制 | 10 | 9.75 |
| | 4 応募施設の経営管理計画 | 12 | 11.75 |
| | 5 応募施設の危機・安全管理 | 20 | 20.00 |
| | 6 上記以外で特にPRしたい内容 | — | — |
| | 小計 | 68 | 67.50 |
| 合計 | | 106 | 103.00 |
| 合計得点 (百分率表示、小数点第2位を四捨五入) | | 100 | 97.2 |

【京都市久世児童館】

| 審査項目 | | 配点 | 応募団体 |
|-----------------------------|------------------|-----|--------------------|
| 大項目 | 中項目 | | 社会福祉法人 京都社会福祉協会 |
| 運営実績 (申請団体の 状況) | 1 団体の運営実績及び組織内連携 | 10 | 9.75 |
| | 2 団体の運営管理体制 | 28 | 26.50 |
| | 小計 | 38 | 36.25 |
| 事業計画 (応募施設 の状況) | 1 応募施設の運営理念 | 8 | 8.00 |
| | 2 応募施設の事業計画 | 18 | 18.00 |
| | 3 応募施設の施設運営体制 | 10 | 10.00 |
| | 4 応募施設の経営管理計画 | 12 | 11.25 |
| | 5 応募施設の危機・安全管理 | 20 | 20.00 |
| | 6 上記以外で特にPRしたい内容 | — | — |
| | 小計 | 68 | 67.25 |
| 合計 | | 106 | 103.50 |
| 合計得点 (百分率表示、小数点第2位を四捨五入) | | 100 | 97.6 |

【京都市安井児童館】

| 審査項目 | | 配点 | 応募団体 |
|-----------------------------|------------------|-----|--------------------|
| 大項目 | 中項目 | | 社会福祉法人 京都社会福祉協会 |
| 運営実績 (申請団体の状況) | 1 団体の運営実績及び組織内連携 | 10 | 9.75 |
| | 2 団体の運営管理体制 | 28 | 25.75 |
| | 小計 | 38 | 35.50 |
| 事業計画 (応募施設の状況) | 1 応募施設の運営理念 | 8 | 8.00 |
| | 2 応募施設の事業計画 | 18 | 18.00 |
| | 3 応募施設の施設運営体制 | 10 | 10.00 |
| | 4 応募施設の経営管理計画 | 12 | 12.00 |
| | 5 応募施設の危機・安全管理 | 20 | 20.00 |
| | 6 上記以外で特にPRしたい内容 | — | — |
| | 小計 | 68 | 68.00 |
| 合計 | | 106 | 103.50 |
| 合計得点 (百分率表示、小数点第2位を四捨五入) | | 100 | 97.6 |

【京都市嵯峨野児童館】

| 審査項目 | | 配点 | 応募団体 |
|-----------------------------|------------------|-----|---------------|
| 大項目 | 中項目 | | 社会福祉法人 積慶園 |
| 運営実績 (申請団体の状況) | 1 団体の運営実績及び組織内連携 | 10 | 10.00 |
| | 2 団体の運営管理体制 | 28 | 25.25 |
| | 小計 | 38 | 35.25 |
| 事業計画 (応募施設の状況) | 1 応募施設の運営理念 | 8 | 8.00 |
| | 2 応募施設の事業計画 | 18 | 17.75 |
| | 3 応募施設の施設運営体制 | 10 | 9.50 |
| | 4 応募施設の経営管理計画 | 12 | 12.00 |
| | 5 応募施設の危機・安全管理 | 20 | 20.00 |
| | 6 上記以外で特にPRしたい内容 | — | — |
| | 小計 | 68 | 67.25 |
| 合計 | | 106 | 102.50 |
| 合計得点 (百分率表示、小数点第2位を四捨五入) | | 100 | 96.7 |

【京都市山ノ内児童館】

| 審査項目 | | 配点 | 応募団体 |
|-----------------------------|------------------|-----|-----------------|
| 大項目 | 中項目 | | 社会福祉法人 宏量福祉会 |
| 運営実績 (申請団体の 状況) | 1 団体の運営実績及び組織内連携 | 10 | 9.75 |
| | 2 団体の運営管理体制 | 28 | 26.50 |
| | 小計 | 38 | 36.25 |
| 事業計画 (応募施設 の状況) | 1 応募施設の運営理念 | 8 | 8.00 |
| | 2 応募施設の事業計画 | 18 | 18.00 |
| | 3 応募施設の施設運営体制 | 10 | 10.00 |
| | 4 応募施設の経営管理計画 | 12 | 11.50 |
| | 5 応募施設の危機・安全管理 | 20 | 20.00 |
| | 6 上記以外で特にPRしたい内容 | — | — |
| | 小計 | 68 | 67.50 |
| 合計 | | 106 | 103.75 |
| 合計得点 (百分率表示、小数点第2位を四捨五入) | | 100 | 97.9 |

【京都市梅津北児童館】

| 審査項目 | | 配点 | 応募団体 |
|-----------------------------|------------------|-----|--------------------------|
| 大項目 | 中項目 | | 公益社団法人 京都市児童館学童 連盟 |
| 運営実績 (申請団体の 状況) | 1 団体の運営実績及び組織内連携 | 10 | 9.50 |
| | 2 団体の運営管理体制 | 28 | 26.50 |
| | 小計 | 38 | 36.00 |
| 事業計画 (応募施設 の状況) | 1 応募施設の運営理念 | 8 | 8.00 |
| | 2 応募施設の事業計画 | 18 | 18.00 |
| | 3 応募施設の施設運営体制 | 10 | 10.00 |
| | 4 応募施設の経営管理計画 | 12 | 12.00 |
| | 5 応募施設の危機・安全管理 | 20 | 20.00 |
| | 6 上記以外で特にPRしたい内容 | — | — |
| | 小計 | 68 | 68.00 |
| 合計 | | 106 | 104.00 |
| 合計得点 (百分率表示、小数点第2位を四捨五入) | | 100 | 98.1 |

【京都市嵯峨広沢児童館】

| 審査項目 | | 配点 | 応募団体 |
|-----------------------------|------------------|-----|--------------------|
| 大項目 | 中項目 | | 社会福祉法人 京都社会福祉協会 |
| 運営実績 (申請団体の状況) | 1 団体の運営実績及び組織内連携 | 10 | 10.00 |
| | 2 団体の運営管理体制 | 28 | 26.25 |
| | 小計 | 38 | 36.25 |
| 事業計画 (応募施設の状況) | 1 応募施設の運営理念 | 8 | 8.00 |
| | 2 応募施設の事業計画 | 18 | 18.00 |
| | 3 応募施設の施設運営体制 | 10 | 10.00 |
| | 4 応募施設の経営管理計画 | 12 | 12.00 |
| | 5 応募施設の危機・安全管理 | 20 | 20.00 |
| | 6 上記以外で特にPRしたい内容 | — | — |
| | 小計 | 68 | 68.00 |
| 合計 | | 106 | 104.25 |
| 合計得点 (百分率表示、小数点第2位を四捨五入) | | 100 | 98.3 |

【京都市嵐山東児童館】

| 審査項目 | | 配点 | 応募団体 |
|-----------------------------|------------------|-----|--------------------|
| 大項目 | 中項目 | | 社会福祉法人 京都社会福祉協会 |
| 運営実績 (申請団体の状況) | 1 団体の運営実績及び組織内連携 | 10 | 9.75 |
| | 2 団体の運営管理体制 | 28 | 26.25 |
| | 小計 | 38 | 36.00 |
| 事業計画 (応募施設の状況) | 1 応募施設の運営理念 | 8 | 8.00 |
| | 2 応募施設の事業計画 | 18 | 18.00 |
| | 3 応募施設の施設運営体制 | 10 | 10.00 |
| | 4 応募施設の経営管理計画 | 12 | 12.00 |
| | 5 応募施設の危機・安全管理 | 20 | 20.00 |
| | 6 上記以外で特にPRしたい内容 | — | — |
| | 小計 | 68 | 68.00 |
| 合計 | | 106 | 104.00 |
| 合計得点 (百分率表示、小数点第2位を四捨五入) | | 100 | 98.1 |

【京都市住吉児童館】

| 審査項目 | | 配点 | 応募団体 |
|-----------------------------|------------------|-----|------------------------------|
| 大項目 | 中項目 | | 一般社団法人 京都市ひとり親家 庭福祉連合会 |
| 運営実績 (申請団体 の状況) | 1 団体の運営実績及び組織内連携 | 10 | 10.00 |
| | 2 団体の運営管理体制 | 28 | 23.75 |
| | 小計 | 38 | 33.75 |
| 事業計画 (応募施設 の状況) | 1 応募施設の運営理念 | 8 | 8.00 |
| | 2 応募施設の事業計画 | 18 | 18.00 |
| | 3 応募施設の施設運営体制 | 10 | 9.50 |
| | 4 応募施設の経営管理計画 | 12 | 12.00 |
| | 5 応募施設の危機・安全管理 | 20 | 20.00 |
| | 6 上記以外で特にPRしたい内容 | — | — |
| | 小計 | 68 | 67.50 |
| 合計 | | 106 | 101.25 |
| 合計得点 (百分率表示、小数点第2位を四捨五入) | | 100 | 95.5 |

【京都市向島南児童館】

| 審査項目 | | 配点 | 応募団体 |
|-----------------------------|------------------|-----|-----------------|
| 大項目 | 中項目 | | 社会福祉法人 向島保育園 |
| 運営実績 (申請団体 の状況) | 1 団体の運営実績及び組織内連携 | 10 | 9.75 |
| | 2 団体の運営管理体制 | 28 | 24.00 |
| | 小計 | 38 | 33.75 |
| 事業計画 (応募施設 の状況) | 1 応募施設の運営理念 | 8 | 8.00 |
| | 2 応募施設の事業計画 | 18 | 18.00 |
| | 3 応募施設の施設運営体制 | 10 | 10.00 |
| | 4 応募施設の経営管理計画 | 12 | 12.00 |
| | 5 応募施設の危機・安全管理 | 20 | 20.00 |
| | 6 上記以外で特にPRしたい内容 | — | — |
| | 小計 | 68 | 68.00 |
| 合計 | | 106 | 101.75 |
| 合計得点 (百分率表示、小数点第2位を四捨五入) | | 100 | 96.0 |

【京都市神川児童館】

| 審査項目 | | 配点 | 応募団体 |
|-----------------------------|------------------|-----|--------------------|
| 大項目 | 中項目 | | 社会福祉法人 京都社会福祉協会 |
| 運営実績 (申請団体の状況) | 1 団体の運営実績及び組織内連携 | 10 | 9.75 |
| | 2 団体の運営管理体制 | 28 | 25.75 |
| | 小計 | 38 | 35.50 |
| 事業計画 (応募施設の状況) | 1 応募施設の運営理念 | 8 | 8.00 |
| | 2 応募施設の事業計画 | 18 | 18.00 |
| | 3 応募施設の施設運営体制 | 10 | 10.00 |
| | 4 応募施設の経営管理計画 | 12 | 12.00 |
| | 5 応募施設の危機・安全管理 | 20 | 20.00 |
| | 6 上記以外で特にPRしたい内容 | — | — |
| | 小計 | 68 | 68.00 |
| 合計 | | 106 | 103.50 |
| 合計得点 (百分率表示、小数点第2位を四捨五入) | | 100 | 97.6 |

【京都市羽束師児童館】

| 審査項目 | | 配点 | 応募団体 |
|-----------------------------|------------------|-----|--------------------|
| 大項目 | 中項目 | | 社会福祉法人 京都社会福祉協会 |
| 運営実績 (申請団体の状況) | 1 団体の運営実績及び組織内連携 | 10 | 10.00 |
| | 2 団体の運営管理体制 | 28 | 26.25 |
| | 小計 | 38 | 36.25 |
| 事業計画 (応募施設の状況) | 1 応募施設の運営理念 | 8 | 8.00 |
| | 2 応募施設の事業計画 | 18 | 18.00 |
| | 3 応募施設の施設運営体制 | 10 | 10.00 |
| | 4 応募施設の経営管理計画 | 12 | 12.00 |
| | 5 応募施設の危機・安全管理 | 20 | 20.00 |
| | 6 上記以外で特にPRしたい内容 | — | — |
| | 小計 | 68 | 68.00 |
| 合計 | | 106 | 104.25 |
| 合計得点 (百分率表示、小数点第2位を四捨五入) | | 100 | 98.3 |